



山村織物
山村健さん

久留米絣のブランド力、
価値を高めるために一歩踏み出す!

～暮らしの中に、ブルーの心地よさを～

深い藍色から淡い青、そして白に移り変り、そ
してまた濃紺の藍に…

その繰り返される文様を称して「YAMAMURA
BLUE」と呼ばれる山村健さんの久留米絣。その山
村ブルーが海を渡った。

自社製作の久留米絣のブランド力(付加価値)



十八模様は久留米かすりの
シンボルとしてあらゆる
シーンに活用していきます。



Kasuri new wave

海外での反応を試したい!

まず、新たなブランドロゴマークを作り、それをベー
スに自社のパンフレットを作りました。日本語版、中
国語版、英語版と海外での展開に役立つように多
言語でのパンフレットづくりは初めての試み。

「一般的に絣と言えば着物や洋服など着るもの
のイメージがありますが、ヨーロッパなど外国では、
織物として、着るもの以外にベッドカバー、タペスト
リーなど空間を演出するモノとしての価値観の多様
性があります。ドイツ、スイス、イギリスなど多様性の

～新たな絣に挑戦するヒト・モノを紹介します～

中で自分のお気に入りを見つけ、気に入ったら、値
段ではなく、いかに自分の価値の中で利用法を見
つけ、長く付き合うかというヨーロッパ的なものの見
方ですね。一点モノの手織りの絣を部屋の中にイン
テリアとして飾り、落ち着きのある空間を作り出す
ことによって精神的な安らぎを得る、そんな使い方
が出来るんですね!」と海外での反応を高く評価す
る山村さん。

台湾での反応に手応え!
ヨーロッパへの足がかりに。

「今回の台湾での展示会は1坪程度の展示ス
ペースで古賀円さん制作のドレス、クロキビスピ
ークさんによるジャケット、オリジナルのストールなどを
展示しました。地元の染色家(台湾藍を使ったアーティスト)に私のグラデーション柄を気に入ってもら
い、反物で購入いただきました。台湾のモノづくりの
人たちにとっては久留米絣の制作工程は、染織文
化としての絣に大変興味を持って頂きました。今
後、工房見学ツアーも実現しそうです。」

今年中にも、台湾の地ビール会社との共同企画
で、新規オープンする地ビールが飲めるお洒落なバ
ーでのイベントが実現しそうです。山村さんはこの台
湾で手応えを掴み、YAMAMURA BLUEチームとと
もに、台湾はもとよりヨーロッパへの市場調査等を行
い、久留米絣の魅力を伝えるとともに、販売チャンネ
ルを開拓しようと、意気込んでいらっしゃいます。



CONTENTS

- 1p・Kasuri new wave
山村織物 山村健さん
- 2p・イマジン・ワンワールド
久留米絣が
キリバスの空と海、太陽を
染め織りなす!
- 3p・絣イベントINFO
・絣ショップ&カルチャー
- 4p・福岡 久留米館
・かすりすと会員プレゼント
・絣織元登場 下川織物
下川強蔵さん
・地場産くるめ
SHOP INFORMATION

イマジン・ワンワールド

久留米絣がキリバスの空と海、太陽を染め織りなす！



今から三年前、2014年夏、東京五輪に向け、参加各国をイメージした着物を製作する「イマジン・ワンワールド」「キモノプロジェクト」（現在57カ国57着が完成）が設立されました。その一環として南太平洋、サンゴ礁による群島国家キリバス（地球温暖化により将来沈む島と言われている国）を題材に久留米絣作家の松枝哲哉・小夜子夫妻が久留米絣の振袖でキリバスを表現する。この秋11月の完成に向けてプロジェクトが動き始めました。

子ども達との交流で、
キリバスの空気感を受け止めたい！

去る7月21日（金）、気温33度を超える暑さの中、福岡で開催中のアジア太平洋こども会議（APCC）に参加中のキリバスの子ども達3名（小学5～6年）が田主丸町竹野にある藍生庵（松枝織物）を訪問しました。一行はキリバスと福岡の子ども達、保護者、そして通訳の方を含め約15名が参加されました。

訪ねた誰もが久留米絣が織られている現場を見るのは初めて。絣の作業工程や絵台（絵絣の原画になるもの）の説明から織り機の体験、染め場にある藍甕の藍に触れ、ハンカチ等を染める体験をしました。



▲クララの糸を吟味する
松枝夫妻（クララハイジ・
クララ開発研究会の近藤早苗さん提供のクララ）



▲着物の型紙に子ども達が描いたキリバスのイメージをもとに下絵を作成、制作に入る 右は括り糸



▲絵絣の基本となるの絵台の写真を手に子ども達に説明する松枝夫妻

異文化を体験し、交流することで温かな人間交流が生まれる。

当日は久留米絣の制作の現場を見聞きし、お昼を兼ねて子どもたちとの交流がありました。木陰を利用しての記念写真撮影や、キリバスの子どもたちの民族衣装による踊りも披露されました。キモノプロジェクトの野口和彦実行委員長や（株）蝶屋の高倉慶応社長（二般社団法人イマジン・ワンワールド代表理事）他実行委員会メンバーも多数参加し交流を深めました。

松枝夫妻はこのプロジェクトを引き受け、「キリバスへの思いをカタチに！」

イマジンプロジェクトと
キリバスへの思いをカタチに！
松枝夫妻はこのプロジェクトを引き受け、「人間は幸福になるために生きています。原初的に地球上の空気を吸い、水を飲み、植物や海の幸を食料とし、草木や蚕から糸を紡ぎ、衣服を染め織り、身を守る。雨露を凌ぎ、住み暮らしを営む。太陽と月の恩恵を受けて、自然との共生をテーマに、人間が生まれ持ついる生命力は、細胞の一つの働きによって、命が生かされます。その力を信じて、前向きな制作に臨みたいと考えています」と。

▲絹糸の染めが完了しキリバスの太陽が現われる！



▲キリバスの太陽を藍とクララで染めた絹糸



ト、松枝夫妻による振袖完成まで残り1ヶ月、キリバスの空・海そして太陽がどう表現されるか、今から楽しみですね。
（筒井博文）

空と海は天然藍、太陽は黄金色に輝く「クララ」で！
松枝夫妻は、今回の久留米絣の着物に、天然藍はもちろんのこと、キリバスの光、太陽を表現する素材として、今、八女農業婦人部で栽培に取り組んでいる植物「クララ」（生薬名・苦参）を使い表現したいとイメージを膨らませてもらっています。

イマジン・ワンワールド

久留米絣がキリバスの空と海、太陽を染め織りなす！

絹イベントINFO

第34回絹の里巡りin筑後

日時 2017年11月11日(土) 9:00~17:00
11月12日(日) 9:00~16:00

■無料シャトルバス運行 11/11・12の2日間

JR羽犬塚駅～、JR筑後船小屋駅～からシャトルバスが運行します。
詳しくは、HPにて紹介しています。内容をご確認ください。

久留米絹の産地として広川町と並ぶ筑後市。その絹織元を訪ねる「絹の里巡りin筑後」が今年も開催されます。現在、筑後市には絹織元が7軒、手織りから動力まで幅広く久留米絹が織られています。それらの織元を訪ね、久留米絹の現場を体験し、工房に行かないと出会えない織元との話や出来るまでの工程をそれぞれの工房で体験できます。またイベントならではの絹の掘り出し物、筑後産農産物や加工品、お料理なども楽しめます。

お問い合わせ／

絹の里巡り実行委員会事務局(筑後市観光協会)
〒833-0041 福岡県筑後市大字和泉118-1
TEL.0942-53-4229 FAX.0942-65-5911



▲昨年の模様



追悼、津留政次さん

去る7月10日、かすりすと運営委員の一人で八女郡広川町の織元津留織物の代表津留政次さんがすい臓がんのため45歳で亡くなりました。津留さんは独自の視点と不ットワークを駆使し「ツルフエス」等を企画し、多くの絢ファンを創り出しました。独自のデザインは伝統柄の矢絣から若者の支持を集める新しい柄まで



現在では山本町の自宅展示会での販売と東町ギャラリー、地場産くるめ東合川店とJR久留米駅店で取り扱っています。商品

創作し、久留米絹に新風を吹き込みました。その発表の場としてイベント「ツルフエス」を開催、今年も開催準備をしてる最中の計画でした。

かすりすとの編集にも参加協力いたしました。これから絹の世界を切り開いていく若い「かすりすと」を数多くご紹介いただきました。津留さんの長年の創作活動を労うとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

縫い人うふ布(ぬいびとうふふ)

代表 大中香代子

久留米市東町にギャラリーがある大中さんの工房はご主人の乾太郎さんの焼き物ギャラリーの中になります。縫と出会い25年、平成13年(2001)に広川町の第9回久留米絹創意工夫展でグラシブリを受賞、2003年「縫い人うふ布」という自らのブランドを立ち上げ、洋服を中心創作活動を続けてこられました。久留米井筒屋筑後文化村にも出店し、石橋文化センター楽水亭での展示会も年2回開催していました。

はポーチ、小物入れ、コースター、ニットのス

トールなど小物を中心のこと。中でもJRななつ星にちなんだ「絹の星コースター」は人気だそうです。



縫い人うふ布(ぬいびとうふふ)

〒830-0032 久留米市東町496-4
TEL.0942-33-5419 FAX.0942-43-3580
<http://www.kentarou.net>

東京新橋の久留米絣のアンテナショップ誕生!

「福岡 久留米館」この夏開館。

去る7月22日、東京新橋に久留米絣をはじめ久留米、大川、小郡、太刀洗、うきは、大木の4市2町の特産品を販売するアンテナショップがオープンしました。

ショップは1階が、地元産加工品(酒、麺、お茶、お菓子)など食品中心に、2階は各市町の紹介パンフレットや映像を紹介、一部イトインコーナーがあり、日本酒等の試飲ができます。そして2階中央には久留米絣の小物を中心に洋服等工芸品を身近に感じる展示場になっています。この秋、福岡久留米館で久留米絣に出会ってみませんか。



福岡久留米館

東京都港区新橋2-19-4SNTビル1&2階

TEL.03-6280-6557

FAX.03-6274-6647

(営)10:00~20:00 年中無休(年末年始を除く)

日々の仕事はライブ!
工場はスタジオ!

自分の生きた証を残したい!
久留米絣全般を織る。現在家族を含む12~13人で20台の自動織機をフル稼働させている。主に問屋さんからの注文に応じた製品で、無地、縞はじめ29品目300種類のアイテムを創り出す。

下川織物 下川強聰さん(46)
下川織物
〒834-0024
福岡県八女市津江1111-2
TEL.0943-22-2427

日々の仕事はライブ!
工場はスタジオ!



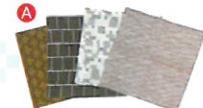
下川織物 下川強聰さん(46)



かすりすと会員プレゼント

縫織元登場で紹介した下川織物さんの絣のハンカチ、縫い人うふ布さんの小物入れ又は星&コースターをプレゼント。応募方法はハガキで住所・氏名・年齢・ご希望のプレゼントを明記の上、かすりすと紙面への感想、今後取り上げて欲しい話題など記入の上、下記の住所へお送り下さい。

- A 下川織物 / オリジナル絣のハンカチ(4種類)
B 縫い人うふ布 / 小物入れ 1名様
C 縫い人うふ布 / 星&コースター(1セット) 1名様



応募締切/11月12日(日)必着

※応募多数の場合、抽選となります。

プレゼント当選は発送をもってかえさせていただきます。

※下川織物の絣のハンカチの柄は選べません。ご注意下さい。
縫い人うふ布は[B]小物入れ又は[C]星&コースター(1セット)
いずれをご希望か、ご記入ください。

宛先/〒839-0809 福岡県久留米市東合川5丁目8番5号
地場産くるめ「かすりすとプレゼント」係

縫織元登場 倉つくるる



下川織物人気の絣

「一本の絣糸を見て反物のイメージが浮かぶ」そんな発想で仕事をしています。

「布を見て服がイメージできる人と一緒に仕事がしたいですね」と話すのは、下川織物3代目下川強聰さん(46)。

昭和23年、創業者の祖父富士男さんの代から、父・富彌さん(75)の仕事を引き継ぎ、3代目として、伝統柄から現代風の柄まで久留米絣全般を織る。現在家族を含む12~13人で20台の自動織機をフル稼働させている。主に問屋さんからの注文に応じた製品で、無地、縞はじめ29品目300種類のアイテムを創り出す。

「自分の生きた証を残したい!」
今、この地域の織元は24軒、そのうち手織りが半分、動力が半分です。30代40代の若い世代の人たちがオンラインの商品を作っています。

「自分の生きた証を残したい!」
今、この地域の織元は24軒、そのうち手織りが半分、動力が半分です。30代40代の若い世代の人たちがオンラインの商品を作っています。

「自分の生きた証を残したい!」
今、この地域の織元は24軒、そのうち手織りが半分、動力が半分です。30代40代の若い世代の人たちがオンラインの商品を作っています。

「自分の生きた証を残したい!」
今、この地域の織元は24軒、そのうち手織りが半分、動力が半分です。30代40代の若い世代の人たちがオンラインの商品を作っています。

「自分の生きた証を残したい!」
今、この地域の織元は24軒、そのうち手織りが半分、動力が半分です。30代40代の若い世代の人たちがオンラインの商品を作っています。

「自分の生きた証を残したい!」
今、この地域の織元は24軒、そのうち手織りが半分、動力が半分です。30代40代の若い世代の人たちがオンラインの商品を作っています。

地場産くるめ SHOP INFORMATION



ふるさとは「頑張り屋」です!
地場産くるめ

公益財団法人久留米地域地場産業振興センター



久留米絣ストラップ

…648円(税込)

マグネット2個セット

…大 324円、小 216円(税込)

地場産くるめで今一番売れているのが、久留米絣ストラップとマグネット2個セット。お値段が手頃でサイズもかさばらないので、ちょっとしたプレゼントや海外へのおみやげにも喜ばれています。

すべて手づくりのため気になる色柄があったら、その時買っておかないといちがいいかも!JR久留米駅店と東合川店で好評販売中です。

地場産くるめ 東合川店

地場産くるめ TEL.(0942)44-3700 FAX.(0942)43-1020
営:10:00~17:00 ※展示即売場は地場産くるめ2Fにございます。

毎月11日は「いい日地場産の日」開催! 毎月11日は全品11%OFF (一部商品除く)

地場産くるめ JR久留米駅店

地場産くるめ JR久留米駅店
TEL.0942-27-5510
営:7:00~19:00